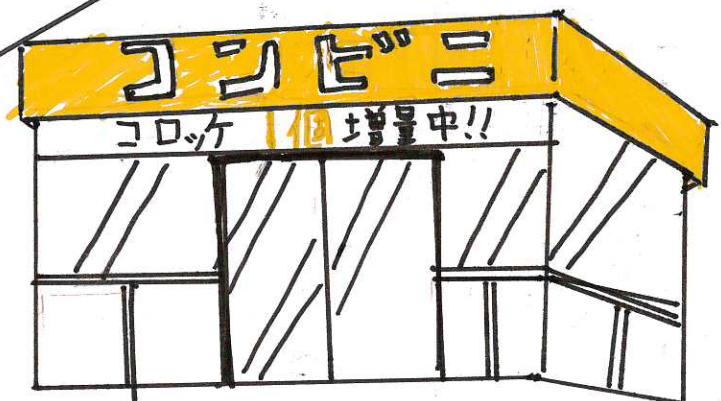
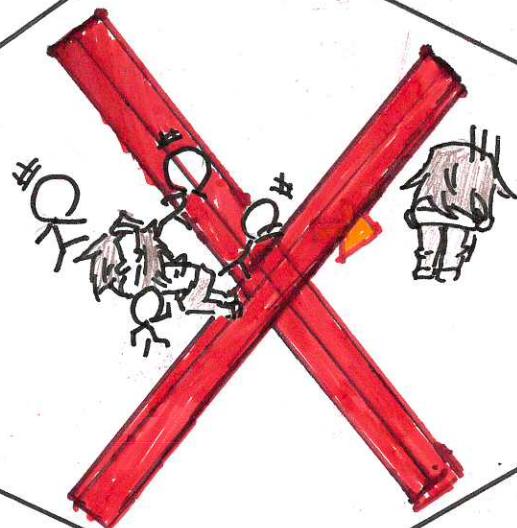
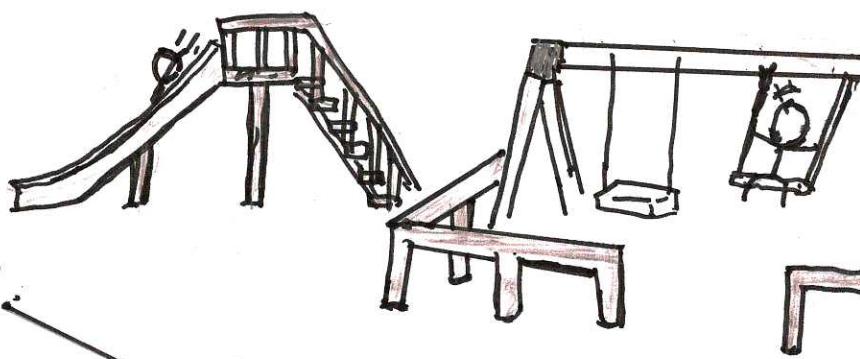


平成27年度

奈良市子ども会議意見書



平成27年度 奈良市子ども会議 子ども参加者名簿

番号	氏名	性別	学校名	学年	年齢
1	クラタ ミホ 倉田 美穂	女	鼓阪小学校	5	10
2	オダ テツヤ 小田 哲也	男	春日中学校	1	12
3	ウラカワ タイチ 浦川 太一	男	帶解小学校	5	11
4	フジモト レイナ 藤本 麗ナ	女	三笠中学校	2	14
5	フジイ トモミ 藤井 朋美	女	奈良高校	1	16
6	フジイ ダイスケ 藤井 大輔	男	鳥見小学校	5	10
7	ヨシノ ヒロアキ 吉野 弘晃	男	三笠中学校	2	13
8	フジイ アヤカ 藤井 綾花	女	一条高校	1	15
9	シマオカ ユキエ 島岡 雪恵	女	一条高校	1	16
10	ヒラモト マユ 平本 真由	女	一条高校	1	15
11	ホリグチ ミズキ 堀口 瑞希	女	佐保川小学校	6	11
12	モトムラ アミ 本村 愛海	女	佐保川小学校	6	12
13	ノブモト ウタノ 信本 詩野	女	西和清陵高校	1	16
14	サクライ マサテル 櫻井 優輝	男	三笠中学校	2	13
15	キヌタニ リン 絹谷 凜	男	三笠中学校	2	14
16	ヤマムラ サキ 山村 早輝	女	三笠中学校	3	15
17	シンドウ ケンイチ 真銅 健一	男	三笠中学校	3	15
18	ナンブ アキ 南部 安紀	女	三笠中学校	2	13
19	イシオカ ユキエ 石岡 由希絵	女	奈良高校	2	17
20	オオモリ ミュ 大森 未悠	女	富雄中学校	2	14
21	ミヨシ さつき 三好 さつき	女	富雄中学校	2	14
22	カワベ ミホコ 川邊 美帆子	女	鳥見小学校	6	11
23	ホリタ アズサ 堀田 梓	女	佐保小学校	6	11
24	オカモト リュウイチ 岡本 竜一	男	大和広陵高校	1	15
25	イバラキ メグ 茨木 恵	女	鳥見小学校	6	11
26	マルヤマ ソウ 丸山 壮	男	三笠中学校	2	14
27	ヤマムラ ユウキ 山村 祐輝	男	三笠中学校	1	12
28	ムカイヤマ ハルト 向山 温登	男	二名中学校	1	12
29	ミドウ ジュン 御堂 潤	男	近大附属小学校	5	10
30	イナダ ユウキ 稻田 悠希	男	立命館守山高校	1	16

番号	氏名	性別	学校名	学年	年齢
31	ホンジョウ 本條 悟史	男	飛鳥中学校	2	13
32	オバナ 小花 康介	男	三碓小学校	5	10
33	ナカベ 中部 隆希	男	辰市小学校	6	12
34	マルモト 丸本 翔太郎	男	辰市小学校	6	12
35	ノムラ 野村 楓夏	女	辰市小学校	6	11
36	サカグチ 坂口 結哉	男	辰市小学校	6	12
37	ナカガワ 中川 巧稀	男	辰市小学校	6	12
38	クキ 九鬼 大暉	男	都南中学校	1	12
39	クキ 九鬼 啓明	男	都南中学校	3	15
40	ニシイ 西井 りさ	女	奈良女子大附属小学校	6	12
41	オオニシ 大西 杜人	男	都南中学校	1	12
42	ノダ 野田 真未	女	三笠中学校	2	13

奈良市子ども会議意見書テーマ一覧

安全な登下校について

町をきれいに！！

いじめNo！

奈良市を地球温暖化対策モデル都市に

コンビニエンスストアのあり方

奈良市の財政

どうすれば公共施設（レジャー施設）が増えるのか？

平成27年度 奈良市子ども会議意見書

テーマ

安全な登下校について

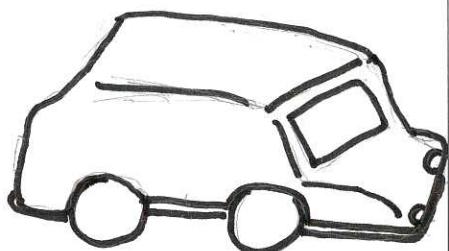


メンバー

いしおか、まゆ、竜一、りさ、しんどう

要望（ぼくたち・わたしたちからのお願い）

私達の要望は「安全に登下校がしたい」です。
なぜ、この要望をしたのかというと通学路にあるべき
設備が整っておらず危険だからです。
その、設備の不備や、交通ルールの違反で事故にあいたく
ないからです。
学生である私たちは学校に通う権利があり、その為
には、通学路を利用します。その通学路に危険があり、
万が一事故が起これば、私たち子供の権利である
「生きる権利」や、「育つ権利」が奪われてしまします。
希望あふれる私たちの未来が奪われることは
奈良市の損失であります。



提案（お願いを実現するためにはどうすればいいか）

そこで私達は 3つの提案を出します。

1つ目は、「自転車道、歩道の確保」です。最近は、自転車通学の人が多く、自転車のルールの改正で歩道を走れなくなったりしたので、自転車を使う人にとて危険が多くなっています。だから、車道で自転車を使う人にとて安全なものにするために分ける必要があると思います。

歩道については道がせまく、下校の時など人が多くなるときに、車との距離が近くなり事故にあいややすくなるため、確保してほしいです。

2つ目は、「設備を整えることです。登下校の道に街灯が少なく、冬場は特に暗くなるのが早いので帰る時に不安になります。他にも、利用者が多いにも関わらずあまりにも青の間が短い信号や、まず信号がない横断歩道、事故で曲がったまま放置されたガードレール、鏡が割れたり無くなっていたりするカーブミラーが通学路にあり、それによつて事故にあう可能性があるのです。整えてほしいです。

最後の3つ目は、「道路交通法を子どもでも分かるように解説したルールブックのようなものを作ることです。今年の6月に改正された道路交通法が子どもがすらと難しく理解しにくいので、分かりやすい言葉と図で説明されたルールブックが欲しいです。

提案からぼくたち・わたしたちができること

1つ目と2つ目の提案について、わたしたちができる事はあまりありません。しかし、通学路についてはわたしたちが熟知しているので、木幾会をいたたければ自分たちで危険な場所を調査し報告します。

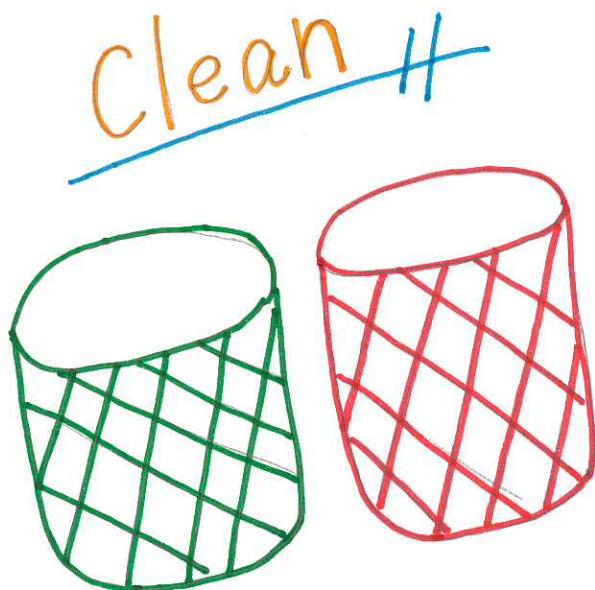
3つ目の提案については、ルールブックを作成していただければ、それについて今以上に深く学び、今まで通り守り、周りの友人や家族に広めていきます。

平成27年度 奈良市子ども会議意見書

テーマ

町をきれいに !!

☆
Clean our town and world. ☆



メンバー

南部 安紀・野田真未・藤本レカ
坂口 結哉・中川巧稀・中部隆希

要望（ぼくたち・わたしたちからのお願い）

・町にゴミ箱を設置してほしいです。

（ゴミ箱が少ないからポイ捨てをしてしまうので、だから設置してほしいのです。）

ゴミ箱 テロ対策のための防犯カメラも設置してほしいです。

○資金問題もあるかもしれません、何とかあってそこからだと余計に資金がかかるてしまうことになります。

・若い人からご年配の方まで色々な人が参加できるボランティアを増やしてほしいです。

（若い人がいないと、重い物を持てないからです。

また、色々な人が参加すると達成感があるからです）

”例えば 奈良市合同生徒会リーダー研修会を市が中心となしてしてほしいです。

（市をきれいにするための話し合いの場として生徒会を集め、交流を深めながら、意見交流をし、意見交換する機会を増やしてほしいからです。）



提案（お願いを実現するためにはどうすればいいか）

私たちの提案は、大きく分けて2つあります。まず、1つ目は、

佐保川の近くと公園^{えん}にゴミ箱を置いてほしい、ということです。

ゴミ箱は、燃えるゴミ・燃えないゴミ・再利用できるゴミで“1セット”として、再利用では、ペットボトル・アルミカン・キャップを捨てます。キャップを洗うのは、ボランティア活動で行います。できれば“自分の家庭”で。

ゴミ箱にたまたまゴミの回収は市の方で業者に頼んで下さい。

2つ目の提案は、

若い人们も積極的にボランティアに参加できるような企画を市の方でつくりて頂きたいです。例えば、草ぬきを行ったり、ボランティアに参加したら、ポイントが“もらえるポイント制”をつくるなど、

私たちは、ゴミ箱についてのことと、

ボランティアについてのことを提案します。



提案からぼくたち・わたしたちができること

- ポイ捨てされたゴミを見つけたら自ら拾ります
- 絶対に自分がポイ捨てをしません
- ボランティアに積極的に参加する

↳ 友達を

④ 友達と行けばしゃべりもするがあるでいじはできます。参加する

さそいはす。事に意味があると思いま

- 注意を呼びかけポスターをつくります。



平成27年度 奈良市子ども会議意見書

テーマ

いじめ No!

いじめ

！ NO !

メンバー

・倉田 美穂 ・九鬼 大暉 ・本村 愛海

・堀田 梓 ・小花 康介 ・堀口 瑞希 ・九鬼 啓明

要望（ぼくたち・わたしたちからのお願い）

- ・いじめを起こさないような環境作りに力を入れてほしい。
- ・奈良市の状況の資料にはいじめの相談ができるところが書いてありますが、それで話を聞いてくれるだけでいじめを解決してくれなければ意味がないと思うので、それをきちんと行動にうつしてもらえるようにしてほしい。

提案（お願いを実現するためにはどうすればいいか）

- みんなでコミュニケーションをとるための時間を学校でつくる。
- カウンセラーの人がいじめられている人の意見を聞いたら、その人が所属している学校の先生に報告し、その学校の先生が行動するなどの行動するなどの方法をとる。
- 市長が年に一度、学校に来てその学校の様子を見る。

提案からぼくたち・わたしたちができること

・いじめている人を見たら守り いじめている人を見たら注意する。



・いじめられているのに気づいたら 担任の先生か、親に相談してみる。



・いじめられたら、いじめている人にきちんと「やめこ」と言う。

・相談できる所をせつしめて、いろんな人に知らせてもらう。

平成27年度 奈良市子ども会議意見書

テーマ

奈良市を地球温暖化対策モデル都市に



メンバー

浦川 太一 小田 哲也 大西 杜人

要望（ぼくたち・わたしたちからのお願い）

奈良市を地球温暖化対策モデル都市にする

→理由；奈良市が"している地球温暖化対策の内容を
他の市町村も取り組めば"良いと思ったので！

提案（お願いを実現するためにはどうすればいいか）

私たちの要望を実現するために

- ・建物の屋上や空き地などに植物を植えたり、育てたりする。
- ・一般の人から地球温暖化対策の意見を聞く
- ・太陽光発電や電気自動車を設置したりする補助金がほしい
- ・どのように活動しているのか、インターネット、テレビ等で都々計画宣言をする。⇒情報が広まると他の市町村も対策を始める。⇒温暖化の対策による。

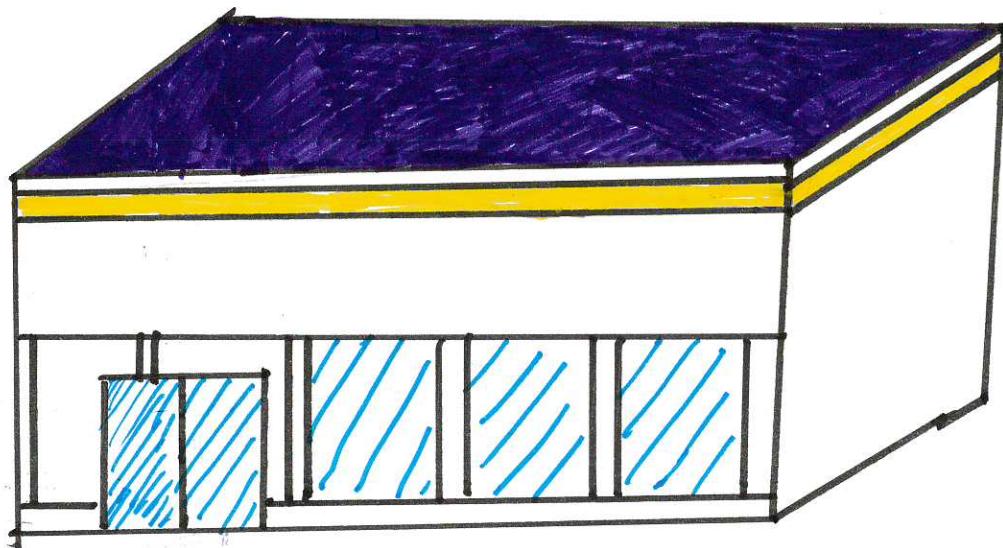
提案からぼくたち・わたしたちができること

植物を植えられる土地が近所にあるか探したり
空いている土地に進んで植物を植えたり、
市が植えた植物をボランティアで育てたりすれば良いと
思います。

平成27年度 奈良市子ども会議意見書

テーマ

コンビニエンスストアのあり方



メンバー

丸山 壮 吉野 弘晃 絹谷 凜

要望（ぼくたち・わたしたちからのお願い）

1. 夜はなるべく節電する
2. 営業時間を規制する
3. コンビニの跡地や、成果を出せていない店を本社と提携して市が買いつる

提案（お願いを実現するためにはどうすればいいか）

1. 条例をつくる

例) 1000ルクス程度に照度をおさえる

2. 条例をつくる

例) 夜の営業時間をへらす

3. コンビニの跡地、店を閉める予定にな

る戸を市が把握して、その中から安くおさまり、さらに立地が良い所、広さと作る方施設の検討をする。その検討会議では、子供の参加者を集めておき、参加者がコンビニ活用してくれる部署の方と意見交換すれば良い。

提案からぼくたち・わたしたちができること

- 1.) 市議会の方で善処して頂く
- 2.)
3. 会議を立ち上げ、そこに
子供が参加すること

テーマ

奈良市の財政

僕たち、私たちの意見

奈良市を
変えます！

Let's try!



メンバー

信本詩野, 藤井明美, 野村楓夏

山村祐輝, 藤井綾花, 島岡雪恵

要望（ぼくたち・わたしたちからのお願い）

観光収入を財政のメインに！

現在の奈良市の収入



→ 観光からの収入は
（ほとんど）ない！

中核都市の中で、
奈良市は、

30 位 /
43市中

→ お手堅い（まじめ）はない！

子ども達の様な要望を実現させたためには「お金」が
必要である。しかし、現在の奈良市の収入は少なく、要望を
実現させるのは不可能に近いという現状だ。そこで、私達は、
奈良市の強みである「観光」を売りにした収入を
増やしたらよいかではないかという考えに辿り
着いた。



提案（お願いを実現するためにはどうすればいいか）

観光収入をもと増やすためには、

来た人にたくさんのお金を落としていってもらなことが必要です。

だから、島に観光に来た人がお金から余銀を持つには、これまでのようにすればいいと思います。

例えば島のイベントを開催したことに出店すれば、お店の売り上げの何%を市に納めてもらな。

またイベントの時間は、夕方から夜にかけて開催し、三日連泊泊していってもらえるようにするなどに宿泊費を入ります。

宿泊してもらなお金がもらえるだけではなく、島の魅力を知り、もらえるので、来れんにもっと宿泊してもらえるように努力するといふ意味です。

提案からぼくたち・わたしたちができること

イベントを開催する為のボランティアに積極的に
参加をして、開催後の清掃のお手伝いに行くこと。
奈良の歴史やいい所を他の人に、SNSなどを通
じて伝える。

要望（ぼくたち・わたしたちからのお願い）

私たちの要望は
学校で余っている物を売りたい!!!!

理由は
学校生活の中で余っているものか
たくさんあり、余っている物を
売って得た利益で部活等で
不足している物を買いたいからです。

<余っているもの>

- ・楽器
- ・机
- ・イス など



<不足している物>

- ・新しい楽器
- ・クーラー など



提案（お願いを実現するためにはどうすればいいか）

提案としては、市から
学校へどんなんものが
余っているかなどの
アンケートをとってみると
いうことです！



提案からぼくたち・わたしたちができること

提案に対して私たちは
アンケートに協力するように
率先して学校側に
はたらくかけます!!!!



要望（ぼくたち・わたしたちからのお願い）

リニアを京都に！

理由

リニアが来てほしい。
観光客は人も宿泊客も減る⇒奈良の良さを深く知りたい。
宿泊客に来てもらいたい。

目標は、奈良を深く知りたい。
深く好きになりたい。

(現状) 観光客の行動パターン

午前	奈良観光
<hr/>	
午後	京都観光 or 大阪観光 京都 or 大阪で宿泊

奈良の観光業
をもとめ
させます！
宿泊客を
増やす！

以上に奈良観光の時間は午前中など奈良に来る時間は
とても少ないと感じます。このままでは有るだ観光地ばかりに
なり奈良を深く知りたい、好きにならうのは難しくなる。
そのため、**また来たい**と思ふこと。奈良に来てもらいたくさんあるがゆう(かくめたもの)時間さえあれば
目標を達成できると思っています。

提案（お願いを実現するためにはどうすればいいか）

☆ リニアと奈良に通さないで欲しい。

→ 宿泊客を増やすため。

もし通すなら
奈良市！

☆ 京都との協力が必要。

→ 協力して一緒に京都に通すように
行動する。

京都なら一番協力してくれる。

提案からぼくたち・わたしたちができること

* 責任的に意見を言います!!!

(■ SNSなどを使ってみんなが
（意見を言いやすい環境をつけて下さい。）

* 奈良市をアピールします!!!

（手伝えます。）

→ 意見を言、下私たち子どもにたって
責任があるのです” どんどん手伝え
させ下さい。

平成27年度 奈良市子ども会議意見書

テーマ

どうすれば公共施設(レジャー施設)が増えるのか?

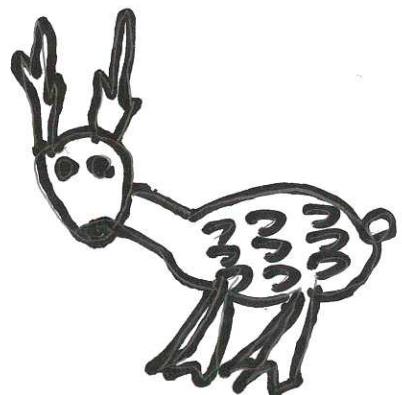
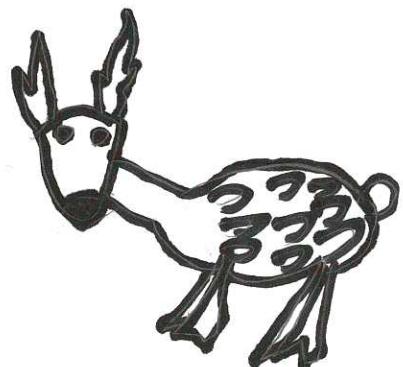
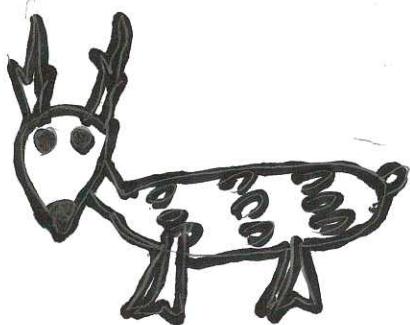
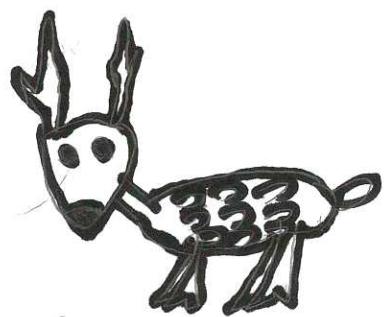
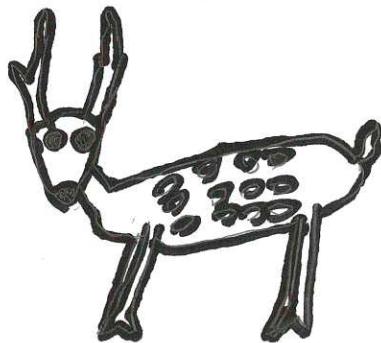


メンバー

・川邊美帆子・茨木恵・御堂潤・三好さつき・大森未悠
・藤井大輔・向山温登・櫻井優輝・山村早輝
・稻田悠希

要望（ぼくたち・わたしたちからのお願い）

奈良で存分に楽しめるレジャー施設が
欲しいです。



提案（お願いを実現するためにはどうすればいいか）

私たちが要望することについて提案することは、

まず、奈良市にある若草山などの山々を有効活用するために山を整備して、新たな施設を作るといいと思います。

その施設の1つとして奈良には古いキャンプ場しかなく、アスレチックなどがさびてきて危ないので、新しい安心して利用できるキャンプ場や公園を作りたいです。

また、親が安心して子供を遊ばせられる施設があると親子連れの人気が多くなり、利用者の層が広くなると思います。

さらに奈良は海がなく夏は涼む場所がないので、空調設備の整った年中利用できる、体育館のような施設があると熱中症などの心配なく遊べて良いと思います。

これらのよな奈良の自然を活かしたものや、子供たちが安心して楽しめる施設があると、奈良の一大レジャーとして市内だけではなく、県外からも利用する人が増え、奈良市が活気益れるところとなると思います。

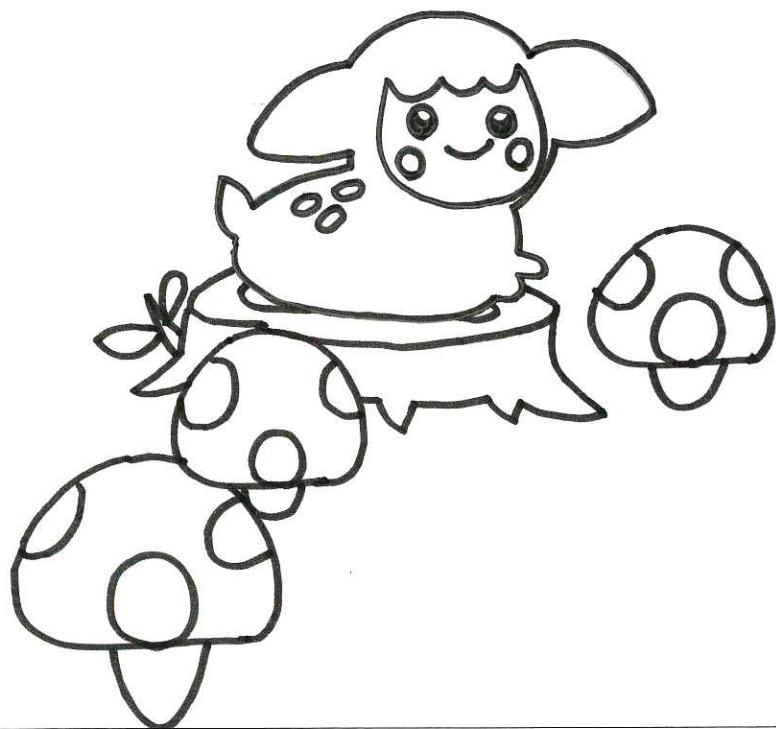
提案からぼくたち・わたしたちができること

提案から私たちができることは、

1つめは、奈良の施設をたくさんの人々に知ってもらうために、
ポスターを作り、それを配ったり校区の掲示板などにはったりして、
施設を精一杯アピールします。

2つめは、施設の環境を保つために設備の修理をお手伝いしたり、
施設やトイレなどを掃除します。

私たちが提案した施設を守るためにできることは何でもします。



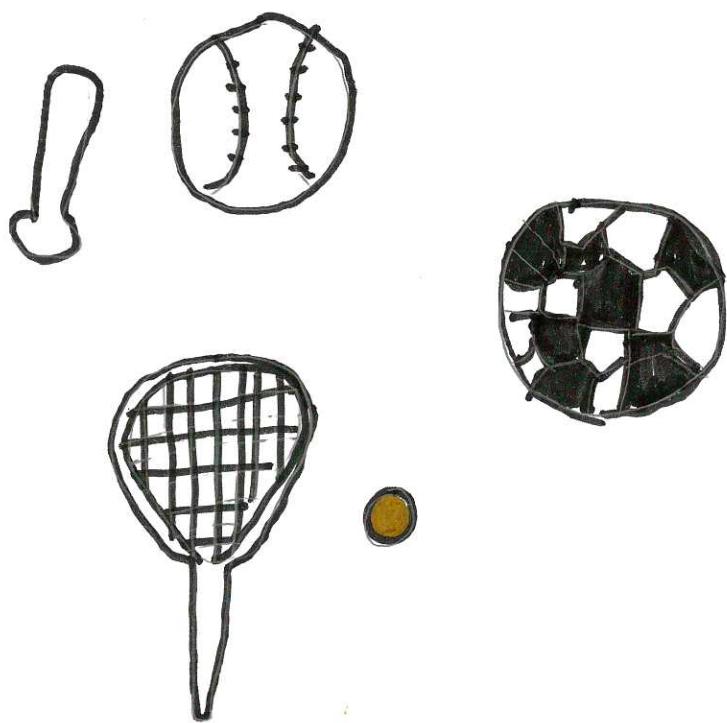
要望（ぼくたち・わたしたちからのお願い）

子どもが伸びのび遊べる公園がほしいです。

今は老人が増えて、小さい公園だと遊び場を提供してくれないからです。またボールで遊んでいると外の道路などにすぐ飛んでしまっても危険です。

住宅地など密集した地域では友達どうして遊んでさわいでいるところ大人に注意されてしまします。これからは私たち子供も大人もいやすな気分になってしまいます。

公園は公共施設などで大人も子供も楽しめて、初めて役割を果たすと思います。



提案（お願いを実現するためにはどうすればいいか）

公園を全部大きくするのではなく、校区に1つか2つは大きい公園をつくるか、空き地を上手に活用して大きい公園をつくればいいと思います。

そして、住宅地に公園をたてると近隣住民の迷惑になってしまい、大人も子どもも嫌な気持ちになるので少し住宅地から離れた所にたてるか、静かな所にたててください。

もし、住宅地に公園をたてるなら、防音の壁の方施設の中に屋内公園をたててください。

これは雨の日でも遊びるのでいいと思います。でも、まわりにまったく大人がいないと危険な大人に会うと助けを呼んだりできないので、公園の横に公民館など大人がいる所をつくって安全な所をつくってくれたらいいと思います。

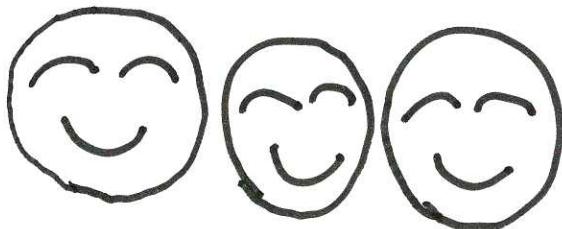
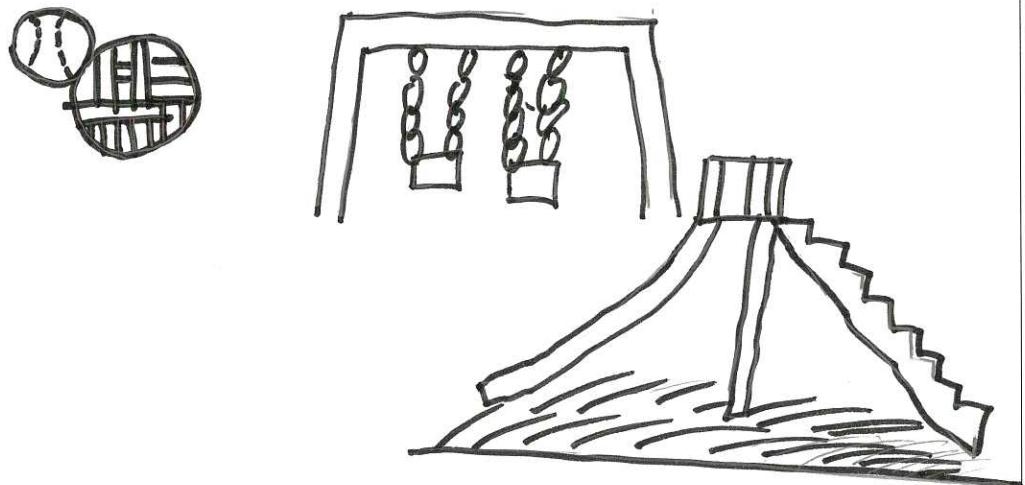
公園ができたら遊具の場所、ボールの遊び場所、大人の休けいは場所をつくってください。

そうしてくれると私たちは場所を守ってたくさん外で遊びることができます。

ボールで遊び場所にはフェンスなどをたてて道路に転がっていかないようにしてくれたら、安全でたくさん遊びることができます。

提案からぼくたち・わたしたちができること

- ・ボール場所と遊具場所をそれぞれ使うときに、自分たちで場所をしっかり守ります。
- ・外でたくさん遊びます。
そうすれば、町が子供でにぎわい帯気づくと思います。もし、住宅地に公園ができれば、ボーラーで遊ぶ時などは、注意を払います。



要望（ぼくたち・わたしたちからのお願い）

小中高生でも楽しめる休日などにゲームや
勉強を自由に室内でできる場所がほしいです!!

提案（お願いを実現するためにはどうすればいいか）

- ・テスト前などに自習できる図書館が近くにほしいです。
- ・学校以外で友達と集まる場所がないから杉並区児童少年センター（ゆう杉並）のような施設を各校区につくってほしいです。または、公民館を開放して自由に自習したり通信ゲームができるようにしてほしいです。
- ・市長に意見を言える場所があまりないので、もっと市長に直接意見を言える場所を増やしてほしいです。

提案からぼくたち・わたしたちができること

- ・決められたルールはきちんと守ります。
- ・人が来てくれるよう、ポスターをつくります。





平成27年度奈良市子ども会議集合写真

第1回奈良市子ども会議開催時撮影（平成27年7月28日）